



# 学校だより



港区立本村小学校 校長 山村 登洋

H P <http://hommura-es.minato-ky.ed.jp/> Eメール [hommura-es@minato-ky.ed.jp](mailto:hommura-es@minato-ky.ed.jp)

## 学校公開のススメ

～学校公開は、自己肯定感を高めるチャンス～

校長 山村 登洋

### インフルエンザの予防

2月はそれぞれの学年が進級に向けて、準備を始める時期です。学習でも、各学年のまとめが始まってきます。じっくりと学習に取り組む2ヶ月としていきます。さて、報道等でご存じかと思いますが、インフルエンザが世界中で大流行し、日本でも記録的な流行になっています。本校も1月末、インフルエンザによる学級閉鎖を行ったところです。ご家庭の協力を得ながら、学校でも手洗い、うがいを励行し子供たちの健康に最善を尽くしてまいります。

### 子供は学校公開をどう思っているか

「授業参観（学校公開）は緊張するからいや」「お父さんやお母さんが見に来てくれるのはうれしいけど、家に帰ってから文句を言われるのはいや」「授業参観って妙に興奮するんだよね」「授業の初めはドキドキするけど、だんだんやる気が出てくる」……。

先日、学校公開について子供たちに聞いてみました。子供たちは、緊張する中にも保護者の皆様が参観してくれることを期待しているようです。本音は「頑張るぞー」とやる気満々なのです。私もなるほどと思ったのですが、1年生は、ご家族の顔を見ると「ホッと」するようです。



### 学校公開の見方をご紹介します

いつもお忙しい中、学校公開にご参加いただき、ありがとうございます。今月、17日（土）に今年度最後の学校公開があります。授業をはじめ、子供たちの1日の学校生活を公開しますので、ご家族そろって学校においでください。詳しい内容等は、後日お知らせしますが、ぜひ、ご覧いただきたい点を2点お伝えします。

○皆様のお子さんの様子をご覧いただき、これまでと違う成長の証を見つけて、それを認める言葉をお子さんにかけていただきたいと思います。発表の様子、聴く態度、座る姿勢、掲示物などいろいろあると思います。子供なりに、今日は学校公開ということで、いつもより張り切った姿を見せようと思っているに違いありません。皆様からかけられた言葉によって、特別な日に子供たちが背伸びして発揮した力が、普段の学校生活でも見られる力になるに違いありません。

○皆様のお子さん以外の子供たちにも目を向けていただければと思います。その中で、良い点や感心したことがありましたら、その子供にも皆さんの率直な気持ちを言葉にして伝えてください。きっと伝えられた子供も、そして伝えた皆さんも笑顔になると思います。（お子さんとの比較はNGですよ）

### 我が子の自己肯定感を高める

皆様の言葉でお子さんの自己肯定感がどんどん高まっていきます。次の日の学校の様子に変化が出てくるのです。やる気が出てくるのです。子供たちの学びで大切なのは、自己肯定感が高まっていくことです。自己肯定感が高まると自分が好きになり、自分で何でもチャレンジしてみようと主体的な姿が見られるようになってきます。自分を客観的に見ることができて友達の関係もよくなってきます。よりよい自分にどんどん変わっていきます。褒めることで子供が生き生きとしてきます。



お子さんの自己肯定感を高めるためにも学校公開にぜひ、お越しください。

## インターナショナル スクールとの交流

2年担任

本村小学校では、「特色ある教育活動」の一環として豊かな人間関係を育成するため、外国大使館やインターナショナルスクールとの交流活動を実践し、児童が直接人々とかかわり合う活動を積極的に取り入れています。毎年3学期に、2回程度を目安にして、1・2年生と西町インターナショナルスクールが互いの学校を訪れ、アクティビティをしたり、学習の成果を披露したりします。

今年も、西町インターナショナルスクールの皆さんを本村小学校に招いて、日本の伝承遊びを一緒にする活動を行います。そのため、自分たちがインターナショナルスクールの皆さんに伝承遊びを教えるというめあてをもって、遊びの説明や見本を見せるために、国際科で学習したことを取り入れながら、工夫して取り組んでいます。

インターナショナルスクールは、教室の構造も学習で使っている教材も違います。気軽に異文化の教育に触れられる機会は、子供たちにとっても教員にとってもとても新鮮です。また、初めて会った友達と交流をすることが得意な子も苦手な子もいます。しかし、どのようにかかわり合えばよいのかを考えたり、どのように相手を楽しませようかと「おもてなし」を考えたりする経験は、子供たちにとって大切な学習です。緊張感や楽しさも味わいながら交流を終えた際の、子供たちからの感想が今からとても楽しみです。この3学期も、1年生には新しい出会いが、2年生には再会が待っています。

2回の交流ですが、実り多い活動となるよう取り組んでいきます。



## 学校のきまりを振り返って

生活指導部

今年度も残すところ2ヵ月を切りました。2学期に配布しました「本村スタンダード」をもう一度振り返り、年度末を安全に、楽しく過ごしてほしいと考えています。学校の様子として気になった2点を紹介したいと思います。

### ① 名札の着用について

先日、全校朝会で名札を付けていない児童を確認したところ、しっかりと全員が付けている学年はほとんどありませんでした。名札を着用することによって、児童の把握や声掛けがしやすくなります。また、学校の決まりとして「当たり前のことを当たり前に行う」大切さを児童たちに理解してもらいたいと思います。紛失してしまった場合には個別に購入していただきますので、ご家庭でもお声掛けをお願いいたします。

### ② 校帽の着用について

校帽を着用せずに手で持ちながら遊んだり、登下校をしたりしている児童がいます。さらによくはない例として、帽子を頭の後ろにぶら下げて、ゴムひもを首にかけている児童も見かけます。転んでしまったり、何かに引っかかってしまったりすると危険です。しっかりと帽子を被ることによって、けがや汚れから身を守ることができます。いつ何が起こるか分からないので、常に被るように指導していきます。ご家庭でも登校前などに声掛けをよろしくお願いいたします。

2月の生活目標は、「寒さに負けず元気に過ごそう」です。

### <今月の生活努力目標>

- ・手洗い、うがいを進んでしよう
- ・寒さに負けず、体をきたえよう
- ・休み時間は、外で元気よく遊ぼう
- ・衣服の調節をして、外遊びをしよう

# 二分の一成人式

4年担任

4年生の「総合的な学習の時間」では、主に「ユニバーサルデザイン イン 本村」という福祉を扱う学習と、「二分の一成人式」の学習に取り組みます。「二分の一成人式」とは、大人として認められる二十歳の半分、十歳まで成長したことを振り返るものです。これまでの十年間、自分がここまで成長できたことは周りの方の支えがあったからだということを実感し、感謝できる機会にしていきます。

3学期になってから、「総合的な学習の時間」では自分のプロフィールを書き、お世話になった方々について考え、自分の生い立ちを振り返る自分史作りを行っています。この先も「二分の一成人式」に向けた活動は続きます。自分のことを見つめ直す良い機会になっていくはずですが、どの子も自分の幼少期の写真を持ちより、それを大切に学習シートに貼り、作っている姿を見ると、今までのことを思い浮かべていろいろ考えている様子が伺えます。また、たくさんの取材をして自分の歴史を丁寧に書き進めている子もいます。子供によって様々ですが、どの子も真剣に取り組んでいます。

この先も、いろいろなことを考え、書き留めさせようと思います。「夢を実現するため」「決意」「十年後の自分へ」など、これらを自分だけの一冊の本にまとめます。本当の成人式を迎えた時に、そっと紐解いて、十年前を振り返ってもらえたら嬉しいです。

2月17日(土)に「二分の一成人式」本番を迎えます。その時には、音楽の時間を中心に練習をしている合奏曲「八木節」を披露しようと思います。また、全員が一人ずつ、今の思いを主張するスピーチの時間を設けます。

周りの人に感謝するだけでなく、成長してきた自分に自信をもち、力強く生きていこうという思いをもてるような式になるよう、今から準備をしていきます。

## なかよし班活動

特別活動部

「なかよし班活動」は、1年生から6年生までのそれぞれの学年の児童で縦割り班を作り、異学年との遊びを通して、交流を深める活動です。年間を通して、同じ班で活動をすることで、普段の学校生活ではあまり関わりのない学年の児童とも、次第に楽しく遊ぶことができるようになっていきます。

活動は、班長の6年生を中心にして、企画・運営を進めていきます。6年生は、自分の班の下級生が楽しめるように、友達同士や担当の教師と相談をし、遊びの内容を決めていきます。しかし、あまりにもルールが多かったり、内容が曖昧であったりすると、全員が楽しく遊ぶことができないため、時には再考するように助言することもあります。6年生が準備をしっかりと行うことで、はじめて、6年生が学校のリーダーとしての自覚を深め、下級生も活動を楽しむことができるようになります。

本年度の活動は、初回は、「ハンカチ落とし」や「ドッジボール」など、既に知っている遊びを企画していた班の6年生も、何回か活動をしていくうちに、「人間知恵の輪」や「三角関係ゲーム」といった新しい遊びを考え出して、下級生をもっと喜ばせようとする姿が見えました。

2月末には、本年度最後の「なかよし班活動」である「お別れ給食」が行われます。来年、進級する5年生以下の児童が中心となって、それぞれに、6年生に感謝の思いを伝える活動を行い、一緒に給食を頂きます。6年生に代わって活動の中心になる5年生は、企画・運営を行う楽しさや難しさを実感しながら、来年度の本村小学校をリードして行ってほしいと思っています。

これからも、「なかよし班活動」が、本村小学校の児童全員が、異学年の児童とも積極的に関わり合い、新しい友達を見付けるきっかけにしてほしいと願っています。



# 本村すこやか会

養護教諭

今年度の「本村すこやか会（学校保健委員会）」は、全国高校野球大会で優勝を果たした本校の卒業生でもある、網脇 慧投手のお母様であります網脇美保様よりご講演をいただきます。

網脇投手の活躍する姿は、野球をしている子供たちばかりだけでなく、多くの子供たちや大人の私たちに夢や希望を与えてくれました。

甲子園を目指して小さい頃より日々努力していた網脇投手、高校1年生の春の全国高校野球大会に出場し、その後2・3年生で、夏の全国高校野球大会に連続出場するなど活躍し、今年度、念願の甲子園優勝にまで導きました。ここまでくるには、強靱な体力や精神力がなくては、成しえないことだと思います。先日の開校115周年記念集会で、夢に向かって努力を惜しまない前向きな網脇投手の話は、子供たちの胸に響いたことと思います。このように、すこやかに成長している背景には、ご家族のサポートやご両親の教育が生きているからだと思います。

小さい頃より、どのような事に気を付け健康な生活を送らせてきたのか、どのようにお子様と接してきたのか、保護者の網脇 美保様にお話を伺い、これからの子育ての参考にさせていただければと思います。

申し込みされなくても、当日ご都合がつくようでしたら是非、気楽にご参加ください。多くの方のご参加をお待ちしております。



講演会

**「甲子園球児を育てた母、  
網脇さんに聞く、子育ての秘訣！！」**

講師 網脇 慧投手保護者 網脇 美保様

日時 平成30年2月21日（水）

14時～15時

受付 13時50分～14時00分

場所 本村小学校1階 ランチルーム

## 2月 の行事予定

日	曜日	学校行事・予定等
1	木	朝読書 西町インター交流来校(1年) ☆
2	金	社会科見学 (5年)
3	土	土曜授業日 B時程3時間授業
4	日	
5	月	B時程5時間授業(会議のため)
6	火	体育集会 安全指導 委員会
7	水	B時程4時間授業(区教育研究会のため)
8	木	朝読書 校外学習 (若竹) ☆
9	金	B時程5時間授業 漢字検定(6校時)
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
13	火	朝読書 4時間授業(1年)新1年生保護者会
14	水	B時程4時間授業(会議のため)
15	木	音楽集会 ☆
16	金	全校読み聞かせ 幼稚園交流給食(1年) なかよし班活動
17	土	土曜授業日 B時程3時間授業 学校公開 薬物乱用防止教室(6年) 1/2成人式(4年)
18	日	
19	月	全校朝会
20	火	朝読書 西町インター交流訪問 (1年) クラブ見学
21	水	B時程 本村すこやか会(学校保健委員会)
22	木	児童集会 西町インター交流訪問 (2年) クラブ反省
23	金	体育集会 租税教室(6年)
24	土	
25	日	
26	月	全校朝会 6年生を送る会 お別れ給食
27	火	合唱発表会・保護者会 (456年・若竹)
28	水	B時程4時間授業(区教育研究会のため)

☆：放課後遊び

※天候等の関係で、予定が変更することがありますのでご了承ください。

※2月からの避難訓練は予告なしで行います。

### ○納金について

2月5日（月）は今年度最後の学納金引き落としとなります。2月は、2・3月分（2ヵ月分）の引き落としとなります。1月までに未納があるご家庭には、1月22日付けで未納通知を配布しております。事前に、保護者様（または児童）の郵便局口座の残金をご確認・ご入金ください。

### ○児童欠席のメール連絡について

メールでの児童欠席のご連絡は、当日の朝8時までに学校のメールアドレス（[hommura-es@minato-ky.ed.jp](mailto:hommura-es@minato-ky.ed.jp)）に送信してください。メールの受信時間や受信トラブルなどで、学級担任から電話での確認がある場合もありますのでご了承ください。

